

◆「世羅町第3次長期総合計画（案）」への意見募集(パブリックコメント)に対する提出意見及び町の考え方一覧◆

1 意見募集の概要

公表場所

- (1) 世羅町ホームページ
- (2) 世羅町企画課、せらにし支所生活課

意見の募集期間

令和7年9月25日（木）～令和7年10月24日（金）

2 結果

- (1) 提出数 2通
- (2) 意見件数 8件
 - ・意見を反映したもの 2件
 - ・考え方を説明するもの 6件

No	ご意見の内容	町の考え方	計画への反映
1	【参考資料 概要版】2ページのタイトルを、「まち、ひと、しごと創生総合戦略（案）」の第4章のタイトル説明と一致させる。「将来像」又は「基本理念」のいづれかに	概要版の資料では、将来像のみの記載としておりますが、ご覧いただいた概要資料はパブリックコメントのために作成したものであり、一緒にお示ししている計画書全体版では、将来像と合わせて、基本理念について説明しております。	反映なし
2	【参考資料 概要版】3ページの「基本目標と主な取り組み」は、1ページの第2節では、「基本計画」としか記載されていない。「基本目標」の文言が出現している。第2節で説明文章を整理すべき。	基本目標については、基本構想の中で定義しています。ご覧いただいた概要資料はパブリックコメントのために作成したものであり、一緒にお示ししている計画書全体版では、第2部 基本構想で、「基本理念を実現するための基本	反映なし

		目標」として示しており、第3部 基本計画の中で、その基本目標ごとに各施策の詳細を整理しています。	
3	いくつかの行政的な専門用語について理解できにくいものがあり、欄外などに補足説明がほしい。(理由:専門家や行政目線ではなく、一般町民目線での計画であってほしいから) 76 ページ ストックマネジメント計画 79 ページ モビリティ・マネジメントの展開、二次交通、車両等のバリアフリー化 など	ご指摘のとおり、分かりづらい用語もありますので、冊子として印刷する段階では用語解説を掲載します。	冊子として印刷する段階では用語解説を掲載します。
4	P D C A サイクルで実施されると思いますが、毎年度ごとにチェック (C) を行うのか、それとも、計画終了時のみに行われるのだろうか? (理由: 実施事業について毎年度 P D C A を通じて、目標達成に向けた取り組みが大切だから)	P D C A サイクルについては、評価指標を用いて、毎年度、進捗状況を確認します。	反映なし
5	町の人口減は将来に大きな影響があるとの心配や危機感についての表現はあるが、将来具体的にどのような事態や影響が予想されるのか記載してほしい。 ・町民の不便さの増加や負担増などについて ・行政サービスの低下や廃止などについて ・事業等に与える影響などについて (理由: 人口減は町民一人ひとりの日常生活に影響を与える事項であり、関心を持ちそのことについて事前に町民も準備しておく必要があるから)	6 ページ 第2節 社会の潮流 少子高齢化の進行の項目を修正します。	6 ページ 第2節 社会の潮流 少子高齢化の進行 5 行目を「それにより、生産性の低下や産業現場における後継者不足の深刻化は事業の縮小等を加速させる恐れがあります。また、税収減少による財源不足等により、行政サービスの質の低下等も懸念されており、経済面では、就労人口の維持は大きな課題となっています。」に修正します。

6	<p>『個別課題について』</p> <p>「基本施策4－4」－環境保全の推進－（80ページ～82ページ）の内容項目について述べます。</p> <p>①81ページの評価指標の表はごみ排出総量だけではなく、一人当たりの排出量の情報を入れるべきです。（理由：人口減で総排出量が減るのは当然のこと、一人当たりの排出量も記すべきです。世羅町一般廃棄物処理基本計画概要では、1日一人あたりのごみ排出量はH30基準値575gから増加しR4では667g/日となっています）</p>	<p>長期総合計画の基本計画では、長期的な視点でごみ排出量を評価指標としており、詳細な指標については個別計画である「一般廃棄物処理基本計画」において、一人当たりの排出量も含めた数値や目標を掲げています。</p>	反映なし
7	<p>②81ページ一覧表の「具体的な施策」全般について</p> <p>具体的とあります、それぞれの項目で支援をする施策をもっと具体的に書いてほしい。将来に向かって行う予定の事項は別として、現在行っている支援や施策を書いてほしい。（理由：環境保全に関する行政が行う具体的な支援や施策をはっきり知りたいから。）※ほかの場面での具体的な施策についても同様にもっと具体的に記載してほしい。</p>	<p>長期総合計画の基本計画では、長期的な視点での施策を定めており、具体的な個別の事業や支援策については、個別計画である第4次脱温暖化せらのまちづくりプラン（世羅町地球温暖化対策実行計画）等において具体化します。</p>	反映なし
8	<p>③81ページ「循環型社会の形成」の「ごみの収集体制の充実」について</p> <p>3 次計画では“地域住民からの協力を得ながら適正な収集体制の確立する”とあり、2次計画のそれでは、“効率的に収集体制を確立する（176ページ）”</p>	<p>今後的人口減少や排出されるごみの量、分別数に応じた適正な収集体制を確立する必要があるとの認識に基づいて変更したものです。</p>	反映なし

<p>と書かれています。効率から適正への記載の変化は、いまだ収集体制が確立できていないことを示しています。ゴミステーションの未設置地域の存在、集落内でのごみステーション使用のトラブル、一人暮らしの方のごみ搬出問題などでしょうか？まずは、何が原因で確立できていないのかを明らかにし、解決に向けて取組むべきです。そのためには“地域の問題は地域で解決を”“住民自治の問題だ”を理由に問題回避しないで自治センター地域で中核となる組織などと協力し、該当地区世話人や代表者などと接触を密にしながら解決を探ってほしいです。</p> <p>私は時々役場を自転車で縦断し通らせてもらっていますが、時に自家用車などで役場横のごみステーションに家庭ごみを持ち込まれている情景を見かけます。また、月曜日の朝などに多量なごみを仕分けされている職員の姿も見ますし、多くの職員はこのような実態を目にしておられるはずです。私はこのごみ課題をそのままにしておくべきではないと考えます。</p> <p>この問題を通して地域づくりや地域共同体の在り方が問われており、防災や消防活動時などを含む支え合い・助け合いの大切さが求められる社会全体の課題と考えます。</p>	<p>役場北側入口付近のステーションについては、現在、いわゆる隣組などへの未加入者用として利用いただいているが、ここ数年、利用者とともに持ち込まれるごみ量が増加していると認識しています。特に可燃ごみの収集日である月曜日には多量のごみが持ち込まれています。このため、週末には組立式臨時スペースを設けて対応していることは、ご意見のとおりです。今後、場所の移動やステーションの拡大、形状のあり方を含めた対策を講じていく考えです。</p>	<p>反映なし</p>
---	---	-------------

	<p>提案：①このようなごみを出される事例の聞き取りやアンケートで実態調査をおこなう。</p> <p>②①の取組過程で、解決の糸口や方法を見出す。</p> <p>③該当する地区自治組織や自治センターなどとの連携を密にする。</p> <p>④うまく運営できている事例、解決できた取組みなどを紹介すると共に、地域づくりや支え合いの大切さを訴える活動を行う。</p> <p>⑤ステーション設置の補助金制度の利用促進を積極的に行い、場合によっては補助対象の条件等を再度見直す。</p>	町内の各ステーションへのごみの持ち込み状況に問題がある場合は、写真付きで収集業者から状況報告書が提出されており、必要に応じて、設置された地域の代表者などに連絡をとり対応をお願いしているところであり、現在ではこの方法により円滑に運営できていると認識しています。（役場北側入口付近のステーションについては前記のとおり）	反映なし
--	--	---	------